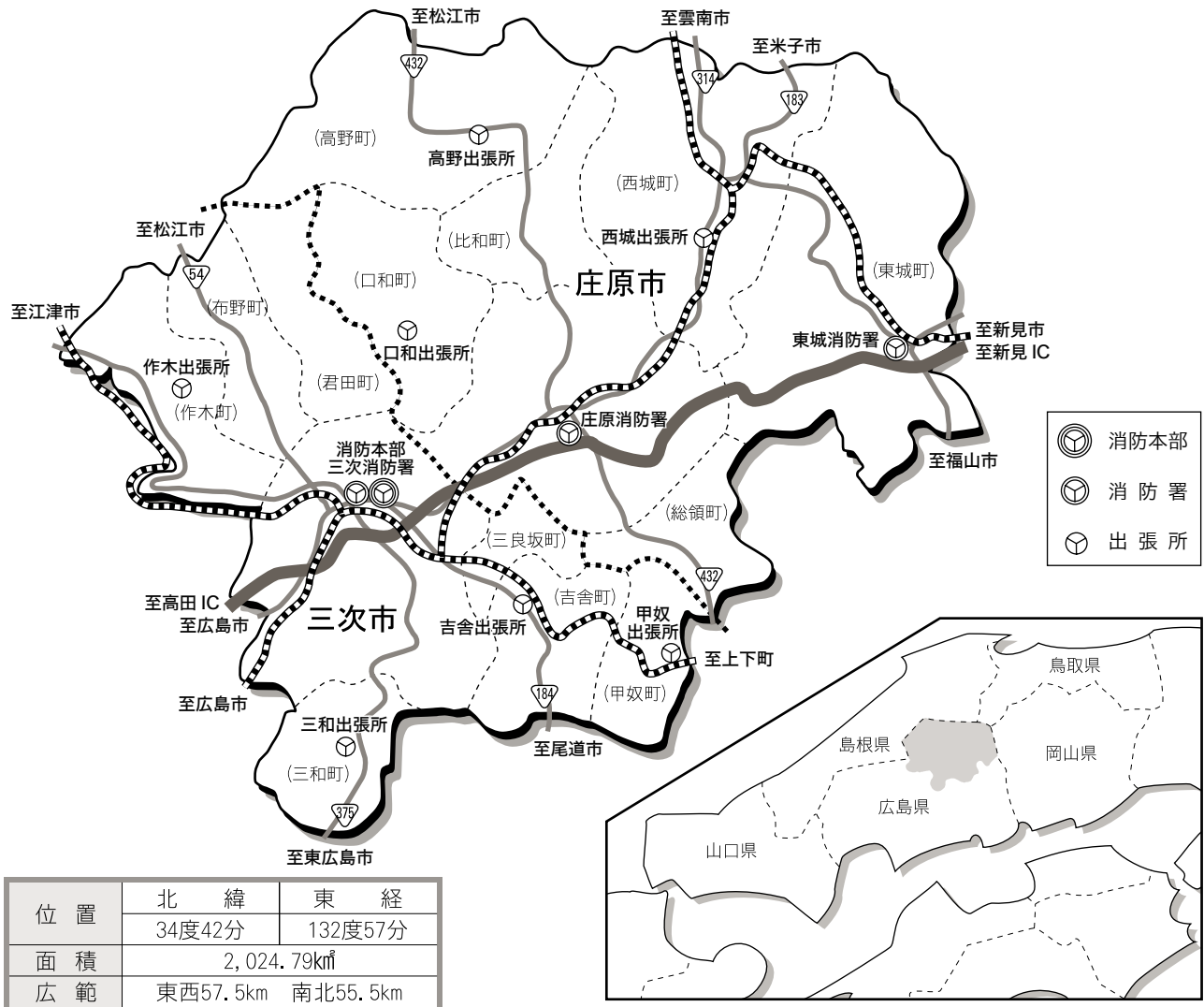


備北地区消防組合の地勢及び署所の配置図



三次市・庄原市からなる、広島県北の消防組合です

備北地区消防組合は広島県の北東に位置し、東は岡山県、北は島根県、鳥取県に接しており、管内面積は広島県の約24%にあたる2,024.79km²と広大な面積を管轄しています。

中国地方を横断する中国山地の山陽側に位置する当組合の地勢は、北部においては、道後山、比婆山等の1,000m級の高峰が連なり、変化に富んだ自然環境を形成し、急峻な溪流や棚田の広がる美しい里山の景観を作り出しています。庄原市には冬になると積雪が1mを超える豪雪地帯もあり、三次市では夏に行われる鵜飼や、晩秋の霧の海など四季折々に変化するその姿は私達の目を楽しませてくれます。

また、日本海へ注ぐ中国地方第一の川である江の川の源は阿佐山を源流としていますが、そのほとんどを当地域に発し、中流域の三次盆地で三支流をあわせています。三次地方は古くから山陽と山陰を結ぶ交通の要衝として栄え、平成24年度予定の中国横断自動車道尾道・松江線の全面開通により更なる「人・物・文化」交流の活性化が期待されています。

構成市の人口・世帯数・面積と管轄署所

平成23年4月1日現在

市	区分	人口(人)		世帯数 (戸)	面積 (km ²)	管轄署所名
			高齢者(高齢化率%)			
三 次 市	三 次 市	57,719	17,654 (30.6)	23,983	778.19	
	三 次	38,133	10,074 (26.4)	16,080	251.55	三次消防署
	君 田	1,762	639 (36.3)	696	85.87	口和出張所
	布 野	1,723	606 (35.2)	625	83.04	作木出張所
	作 木	1,732	804 (46.4)	738	91.92	
	吉 舎	4,496	1,796 (39.9)	1,856	84.07	吉舎出張所
	三 良 坂	3,661	1,148 (31.4)	1,451	43.68	
	三 和	3,352	1,401 (41.8)	1,370	72.89	三和出張所
	甲 奴	2,860	1,186 (41.5)	1,167	65.17	甲奴出張所
庄 原 市	庄 原 市	40,567	15,043 (37.1)	15,983	1,246.60	
	庄 原	19,422	6,410 (33.0)	7,740	243.55	庄原消防署
	西 城	4,210	1,819 (43.2)	1,560	226.91	西城出張所
	東 城	9,142	3,652 (39.9)	3,779	304.92	東城消防署
	口 和	2,333	918 (39.3)	852	110.13	口和出張所
	高 野	2,144	860 (40.1)	709	159.18	高野出張所
	比 和	1,705	753 (44.2)	666	131.30	
	総 領	1,611	631 (39.2)	677	70.61	甲奴出張所
合 計		98,286	32,697 (33.3)	39,966	2,024.79	

備北地区消防組合の沿革

- 【昭和39年】
2月14日 三次市消防本部消防署設置の政令指定を受ける（告示第16号）
- 【昭和40年】
1月1日 三次市消防本部設置（三次市十日市町2200番地の2）
3月31日 三次市消防署設置（〃）（職員数17名）
〃 広島県議会議員 原田豊氏から消防ポンプ車（A2級、ニッサン）の寄贈を受ける
- 【昭和41年】
3月 三次市消防署に消防ポンプ車（A2級、ニッサン）配置
〃 職員6名増員（職員数23名）
- 【昭和43年】
12月 生命保険協会から救急車（トヨタ）の寄贈を受ける
- 【昭和44年】
1月15日 三次市消防署 救急業務開始
〃 〃 消防無線電話設置
4月2日 職員4名増員（職員数27名）
9月1日 三次市消防本部、三次市消防署を三次市十日市町1068番地の3に移転
- 【昭和45年】
3月 三次市、庄原市両市議会、三次地区消防組合設立規約等議決
4月1日 三次地区消防組合設立許可（広島県知事）
4月17日 庄原市、消防本部消防署設置の政令指定を受ける（告示第62号）
9月30日 庄原消防署庁舎完成（庄原市本町1555番地の1）
10月1日 三次地区消防組合消防本部、三次消防署、庄原消防署発足（職員数46名）
11月 消防本部に指揮広報車（マツダ）配置
- 【昭和46年】
3月11日 庄原消防署に消防ポンプ車（A2級、ニッサン）配置
〃 〃 に小型動力ポンプ（トーハツ）購入
3月 庄原消防署 消防無線電話開設
4月1日 職員5名増員（職員数51名）
9月20日 日本船舶振興会から救急車（2B型、トヨタ）の寄贈を受け、庄原消防署に配置
10月1日 庄原消防署、救急業務開始
12月1日 三次消防署、庄原消防署に水槽付消防ポンプ車（A2級、いすゞ）配置
〃 三次消防署に搬送車（マツダ）配置
- 【昭和47年】
4月1日 職員3名増員（職員数54名）
5月15日 庄原消防署に指揮広報車（マツダ）配置
7月12日 広島県北一帯未曾有の大水害に襲われる
- 【昭和48年】
4月1日 職員2名増員（職員数56名）
10月10日 三次消防署に消防ポンプ車（A2級、ニッサン）配置

消防年報

【昭和49年】

- 2月1日 庄原消防署 庁舎改築
- 3月26日 日本損害保険協会から救急車（3 B型、ニッサン）の寄贈を受け、三次消防署に配置
- 4月1日 職員10名増員（職員数66名）
- ” 三次消防署 庁舎改築
- 5月10日 三次消防署に指揮広報車（マツダ）配置
- ” 庄原消防署に搬送車（ニッサン）配置

【昭和52年】

- 1月10日 比婆郡5町と集団事故救急業務応援協定の締結
- 4月1日 消防署機構改革実施
- 7月 三次市、庄原市、東城町各市町議会、三次地区消防組合同規約変更を議決し、三次地区消防組合に東城町加入
- 8月1日 三次地区消防組合同規約変更許可（広島県知事）
- 9月2日 東城消防署要員として、職員2名増員（職員数68名）
- 9月6日 三次消防署、庄原消防署に林野火災用簡易ポンプ配置
- 9月20日 日本消防協会から救急車（2 B型、ニッサン）の寄贈を受け、庄原消防署に配置
- 10月1日 東城町加入に伴う消防本部増強として、職員2名増員（職員数70名）
- 10月14日 消防本部に指揮広報車（ニッサン）配置
- 11月16日 東城消防署要員として、職員1名増員（職員数71名）

【昭和53年】

- 1月4日 東城消防署要員として、職員5名増員（職員数76名）
- 3月25日 東城消防署庁舎完成
- 4月1日 東城消防署要員として、職員12名増員（職員数89名）
- ” 東城消防署発足（比婆郡東城町109の5）により1本部、3消防署となる
- ” 東城消防署 消防無線電話開設
- 4月4日 東城町、消防本部消防署設置の政令指定を受ける（告示第60号）
- 8月30日 神石郡神石町と救急業務応援協定締結
- 9月18日 東城消防署に消防ポンプ自動車（A 2級、ニッサン）配置
- 10月1日 兼務であった庄原消防署長を専任としたため、職員1名増員（職員数90名）
- 10月16日 日本道路公団と中国自動車道救急業務に関する覚書を締結
- 10月20日 日本消防協会から広報車（三菱）の寄贈を受け、東城消防署に配置
- 10月28日 中国自動車道における消防活動を円滑に処理するため、阿新広域事務組合と消防相互応援協定を締結
- 10月28日 中国自動車道開通

【昭和54年】

- 1月4日 中国自動車道の救急要員として職員7名増員（職員数96名）
- 3月15日 三次消防署に消防ポンプ自動車（B 1級、いすゞ）配置
- 9月11日 日本消防協会から救急車（2 B型、トヨタ）の寄贈を受け、三次消防署に配置

【昭和55年】

- 5月20日 消防本部、庄原消防署の指揮広報車（マツダルーチェ）更新
- 10月20日 三次市が東洋工業株式会社から寄贈を受けた連絡車（マツダファミリア）を消防本部に移管配置

- 12月17日 東城消防署に水槽付消防ポンプ自動車（A 2 級、日野）配置
 12月24日 三次消防署の小型動力ポンプ積載車（マツダタイタン）更新
- 【昭和56年】**
 2月4日 庄原消防署に消防ポンプ自動車（B 1 級、いすゞ）配置
- 【昭和57年】**
 2月22日 東城消防署に救急車（2 B 型、ニッサン）配置
 3月25日 庄原消防署の小型動力ポンプ積載車（ニッサンサファリ）更新
 ” 東城消防署に小型動力ポンプ積載車（ニッサンサファリ）配置
 3月 三次市、庄原市、東城町、双三郡君田村・布野村・作木村・吉舎町・三良坂町・三和町、比婆郡西城町・高野町・比和町・口和町、甲奴郡甲奴町・総領町のそれぞれの議会は、三次地区消防組合の規約を変更し、従来の2市1町に12町村を加え、名称を備北地区消防組合と議決した
 4月1日 三次地区消防組合同規約変更許可（広島県知事）
 ” 備北地区消防組合と名称変更する（2市、10町、3村管轄）
 ” 出張所要員として73名増員（職員数167名）
 4月2日 双三郡君田村・布野村・作木村・吉舎町・三良坂町・三和町、比婆郡西城町・高野町・口和町・比和町、甲奴郡甲奴町・総領町は消防本部、消防署設置の政令指定を受ける（告示第78号）
 4月22日 三次消防署に指揮広報車（マツダルーチェ）配置
 6月25日 三次消防署に気象観測装置導入
 6月30日 消防本部、三次消防署庁舎竣工
 ” 東城消防署庁舎竣工（比婆郡東城町大字川東1175番地）
 ” 消防本部、三次消防署に広島県防災行政無線設置
 7月1日 消防本部へ職員7名増員（職員数174名）
 9月1日 消防本部に課制（庶務、予防、警防）を、消防署に出張所を設ける
 9月17日 7出張所配置分として消防ポンプ自動車（BD-I 型、ニッサンサファリ）7台購入
 9月22日 7出張所配置分として救急自動車（2 B 型、ニッサンホームी）7台購入
 9月30日 三次消防署作木出張所・吉舎出張所・三和出張所・口和出張所・甲奴出張所・庄原消防署西城出張所・高野出張所庁舎竣工
 ” 三次消防署に救急指令装置導入
 10月1日 三次消防署作木出張所・吉舎出張所・三和出張所・口和出張所・甲奴出張所・庄原消防署西城出張所・高野出張所業務開始
- 【昭和58年】**
 3月2日 消防庁長官表彰竿頭綬を受ける
 4月1日 勲広島県消防設備管理協会備北支所開設（消防本部予防課内）
 4月28日 東城消防署の指揮広報車（マツダルーチェ）更新
 8月10日 日本消防協会から指揮広報車（トヨタカーリーナバン）の寄贈を受け消防本部に配置
 10月22日 三次消防署に化学消防車（II 型、三菱フソー）配置
 12月20日 広島県同栄社共済連から救急車（2 B 型、トヨタハイエース）の寄贈を受け庄原消防署に配置
- 【昭和60年】**
 3月30日 庄原消防署庁舎竣工（庄原市新庄町396の1番地）

消防年報

- 3月30日 庄原消防署に救急指令装置導入
” 7出張所にC1級小型動力ポンプ配置
- 【昭和61年】
- 2月13日 三次消防署の救急車（2B型、トヨタハイエース）更新
2月15日 三次消防署作木出張所、庄原消防署高野出張所の救急車（2B型いすゞフェアゴ4WD）更新
8月26日 日本損害保険協会から消防ポンプ車（BD-Iニッサン）の寄贈を受け三次消防署に配置
10月28日 三次消防署口和出張所、庄原消防署西城出張所の救急車（2B型いすゞフェアゴ4WD）更新
11月27日 庄原消防署に化学消防車II型（三菱フソー）配置
- 【昭和62年】
- 3月26日 三次消防署に30mはしご付消防自動車（ニッサン）配置
7月17日 三次消防署に折りたたみ式アルミボート配置
10月1日 広島県内消防広域相互応援協定を締結
” 広島県内高速自動車道相互応援協定を締結
- 【昭和63年】
- 1月11日 消防本部の査察広報車（マツダボンゴ4WD）更新
3月15日 東城消防署に救急指令装置を導入
3月24日 江津市外7町村消防組合と県境隣接広域消防相互応援協定を締結
3月 三次市、庄原市、東城町、双三郡君田村・布野村・作木村・吉舎町・三良坂町・三和町、比婆郡西城町・高野町・比和町・口和町、甲奴郡甲奴町・総領町のそれぞれの議会は分担金の支弁方法について、備北地区消防組合の規約の一部変更を議決した
4月1日 消防本部、消防署欠員補充のため職員6名採用（職員数172名）
” 三次消防署に特別救助隊設置
5月10日 備北地区消防組合同規約変更許可（広島県知事）
5月11日 消防本部に公用車（マツダルーチェ）配置
12月19日 庄原消防署に消防ポンプ車（CD-I型、いすゞ4WD）配置
- 【平成元年】
- 1月8日 元号、平成となる
3月20日 三次消防署作木出張所に無線中継局設置
3月29日 三次消防署に救助工作車（II型、日野レンジャー）配置
11月11日 広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急車（2B型、ニッサンキャラバン）の寄贈を受け庄原消防署に配置
12月26日 庄原消防署の指揮広報車（マツダボンゴ4WD）更新
12月27日 三次消防署吉舎出張所、甲奴出張所の救急車（2B型、ニッサン4WD）更新
- 【平成2年】
- 3月14日 三次消防署に訓練塔建設
5月16日 消防本部の指揮広報車（マツダファミリア4WD）更新
9月13日 日本防火協会から防火広報車（いすゞフェアゴ）を備北地区消防組合幼少年婦人防火委員会に寄贈を受ける
10月26日 東城消防署の指揮広報車（マツダボンゴ4WD）更新
12月18日 三次消防署三和出張所の救急車（2B型、トヨタ4WD）更新

【平成3年】

- 2月28日 東城消防署のポンプ車（CD-I型、三菱4WD）更新
- 3月28日 庄原消防署に訓練塔建設
- 4月1日 消防本部、消防署欠員補充のため職員4名採用（職員数172名）
- 7月23日 三次消防署の指揮広報車（マツダボンゴ4WD）更新
- 9月9日 広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急車（2B型、ニッサンキャラバン4WD）の寄贈を受け東城消防署に配置
- 12月3日 東城消防署に大型油圧救助器具を導入
- 12月24日 三次消防署のポンプ車（CD-I型、いすゞ4WD）更新

【平成4年】

- 3月9日 庄原消防署に救助工作車（I型、いすゞ4WD）配置
- 4月1日 消防本部、消防署欠員補充のため職員4名採用（職員数173名）
- 5月 消防本部に、各種事務能力の向上を図るため、パーソナルコンピュータ（NEC、PC-9801FA）を導入
- 6月10日 消防本部の指揮広報車（マツダカペラカーゴ4WD）更新
- 10月19日 庄原消防署高野出張所の救急車（2B型、トヨタ4WD）更新
- 11月27日 東城消防署の小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス4WD）更新
- 12月 三次市、庄原市、東城町、双三郡君田村・布野村・作木村・吉舎町・三良坂町・三和町、比婆郡西城町・高野町・比和町・口和町、甲奴郡甲奴町・総領町のそれぞれの議会は、備北地区消防組合の規約の変更をし、従来の消防に関する事務にふるさと市町村圏に関する事務を加え、名称を備北地区消防広域行政組合と議決した

【平成5年】

- 2月1日 備北地区消防組合同規約変更許可（広島県知事）
- 〃 備北地区消防広域行政組合と名称変更する
- 2月15日 備北地区消防組合同設立10周年並びに備北地区消防広域行政組合発足記念式典を開催
- 4月1日 備北地区消防広域行政組合同職員定数条例改正（職員定数「175名」から「201名」とする）
- 〃 消防本部、消防署の事務量増による要員確保のため、職員10名採用（職員数182名）
- 7月26日 三次消防署の資機材搬送車（マツダボンゴブローニー4WD）更新
- 12月20日 三次消防署作木出張所、庄原消防署西城出張所の救急車（2B型、ニッサンホームー4WD）更新

【平成6年】

- 2月17日 三次消防署の救急車（2B型、ニッサンキャラバン）更新
- 3月30日 東城消防署に救助工作車（I型、いすゞ4WD）配置
- 4月1日 消防本部、消防署の事務量増による要員確保のため、職員10名採用（職員数192名）
- 8月25日 第23回全国消防救助技術大会「斜めブリッジ救助の部」出場（京都市）
- 12月20日 庄原消防署及び三次消防署口和出張所の救急車（2B型、トヨタ4WD）更新

【平成7年】

- 1月17日 阪神・淡路大震災に伴う応援出動
- 4月1日 消防本部、消防署の事務量増による要員確保のため、職員8名採用（職員数200名）
- 5月24日 救急救命士、第1号誕生
- 8月25日 第24回全国消防救助技術大会「ロープ応用登はんの部」出場（北九州市）

消防年報

【平成8年】

- 2月7日 東城消防署の水槽付消防ポンプ自動車（水I-A型、三菱フソー）更新
- 2月27日 三次消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置
- 3月22日 庄原消防署に25mはしご付消防ポンプ自動車（日野）配置
- 3月27日 庄原消防署はしご付消防ポンプ自動車導入に伴う庁舎増築竣工
- 4月1日 備北地区消防広域行政組合職員定数条例改正（職員定数「201名」から「210名」とする）
〃 三次消防署、救急救命士業務開始
- 8月28日 当消防組合初の総合防災訓練実施
- 10月1日 消防職員委員会設置

【平成9年】

- 2月19日 三次消防署の化学消防車（日野）更新
- 2月21日 庄原消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置
- 2月27日 庄原消防署西城出張所の消防ポンプ自動車（MST-I型、日野4WD）更新
- 2月28日 三次消防署吉舎出張所の消防ポンプ自動車（MST-I型、日野4WD）更新
- 3月27日 消防本部通信指令棟竣工
- 4月1日 消防本部、消防署の事務量増による要員確保のため、職員5名採用（職員数205名）
〃 庄原消防署、救急救命士業務開始
- 6月12日 第20回全国消防職員意見発表会出場

【平成10年】

- 2月5日 東城消防署に高規格救急車（いすゞスーパーメディック4WD）配置
- 2月26日 三次消防署作木出張所、庄原消防署高野出張所の消防ポンプ自動車（MST-I型、日野4WD）更新
- 3月1日 東城消防署、救急救命士業務開始
- 3月9日 三次消防署吉舎出張所に高規格救急車（いすゞスーパーメディック4WD）配置
- 3月16日 三次消防署吉舎出張所、救急救命士業務開始
- 3月25日 消防緊急通信指令施設完成
- 4月1日 消防本部通信指令課新設
〃 職員の欠員補充のため3名採用（職員207名）
- 5月1日 消防緊急通信指令施設運用開始
- 6月5日 第21回全国消防職員意見発表会出場
- 11月9日 携帯電話からの119番通報受付開始

【平成11年】

- 2月25日 三次消防署三和出張所・口和出張所・甲奴出張所の消防ポンプ自動車（CD-I型いすゞ4WD）更新
〃 消防本部の指揮車（マツダプロシート）更新
- 4月1日 職員の欠員補充のため6名採用（210名）
〃 緊急通報システム事業運用開始
〃 言語及び聴覚障害者等からの福祉ファクシミリ119番通報受付開始
- 9月3日 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車（CD-I型、三菱4WD）の寄贈を受け、庄原消防署に配置
- 12月6日 三次消防署甲奴出張所に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置

【平成12年】

- 1月19日 三次消防署の消防ポンプ自動車（CD-I型、三菱4WD）更新
- 3月31日 鳥取県西部広域行政管理組合消防局と消防相互応援協定を締結
- 5月29日 三次消防署三和出張所に高規格救急車（ニッサンパラメディック4WD）配置
- 7月28日 東城消防署の指揮広報車（マツダフレンディ4WD）更新
- 8月23日 備北地区総合防災訓練

【平成13年】

- 1月31日 三次消防署吉舎出張所・三和出張所・甲奴出張所に事務連絡車（マツダスクラム4WD）配置
- 2月28日 東城消防署無線中継局整備
- 4月1日 職員の欠員補充のため3名採用（209名）
- 5月17日 三次消防署作木出張所、庄原消防署高野出張所に事務連絡車（マツダスクラム4WD）配置
- 6月18日 三次消防署の指揮広報車（マツダフレンディ4WD）更新
- 12月12日 庄原消防署高野出張所に高規格救急車（ニッサンパラメディック4WD）配置

【平成14年】

- 5月21日 三次消防署口和出張所、庄原消防署西城出張所に事務連絡車（マツダスクラム4WD）配置
- 12月19日 三次消防署作木出張所に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置

【平成15年】

- 4月1日 職員の欠員補充のため7名採用（208名）女性消防吏員誕生
- 5月12日 備北地区消防広域行政組合規約変更許可（広島県知事）
- 〃 副管理者に三次市助役が加わる（副管理者15人）
- 9月1日 広島県総合防災訓練
- 12月16日 三次消防署口和出張所に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置

【平成16年】

- 3月 庄原市、西城町、東城町、口和町、高野町、比和町、総領町のそれぞれの議会は、構成市町村合併に伴い、「三次市、君田村、布野村、作木村、吉舎町、三良坂町、三和町、甲奴町」が脱退し、新に「三次市」として加入する備北地区消防広域行政組合規約の変更を議決した
- 4月1日 備北地区消防広域行政組合規約変更許可（広島県知事）
- 三次市、君田村、布野村、作木村、吉舎町、三良坂町、三和町、甲奴町が合併、新「三次市」として加入し2市6町で組織する（副管理者8人）
- 〃 職員の欠員補充のため5名採用（職員数210名）
- 8月26日 第33回全国消防救助技術大会「斜めブリッジ救助の部」出場（兵庫県三木市）

【平成17年】

- 3月 三次市、庄原市、西城町、東城町、口和町、高野町、比和町、総領町のそれぞれの議会は、「庄原市、西城町、東城町、口和町、高野町、比和町、総領町」の合併に伴い、構成団体が減少する備北地区消防広域行政組合規約の変更を議決した
- 3月28日 庄原消防署の化学消防ポンプ自動車（日野）更新
- 3月30日 備北地区消防広域行政組合規約変更許可（広島県知事）
- 〃 庄原消防署西城出張所に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置
- 3月31日 組合は、三次市・庄原市の2市で組織する（副管理者2人、組合議員16人）
- 4月1日 職員の欠員補充のため5名採用（職員数210名）
- 6月 気管挿管認定救命士運用開始

消防年報

- 9月29日 備北地区消防広域行政組合同規約変更許可（広島県知事）〔火薬類及び高圧ガスの設置許可等に係る県からの権限移譲〕
- 10月13日 消防本部の指揮広報車（マツダファミリア4WD）更新
- 12月9日 三次消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置
- 【平成18年】
- 3月31日 備北地区消防広域行政組合同規約変更許可（広島県知事）〔収入役（三次市収入役）の用語等の変更〕
- 4月1日 職員の欠員補充のため9名採用（職員数211名）
- 6月 薬剤投与認定救命士運用開始
- 8月24日 第35回全国消防救助技術大会「はしご登はんの部」出場（札幌市）
- 【平成19年】
- 3月9日 庄原消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置
- 3月27日 三次消防署に災害対応特殊消防ポンプ自動車（日野）配置
- 3月29日 東城消防署に消防ポンプ自動車（日野）配置
- 3月 三次市・庄原市両市議会は、ふるさと市町村圏に関する事務を廃止し、備北地区消防組合に名称変更する備北地区消防広域行政組合同規約の変更を議決した
- 3月29日 備北地区消防広域行政組合同規約変更許可（広島県知事）
- 4月1日 備北地区消防組合と名称変更する
- 〃 職員の欠員補充のため5名採用（職員数211名）
- 7月20日 消防本部の指揮広報車（マツダプレマシー4WD）更新
- 【平成20年】
- 4月1日 職員の欠員補充のため6名採用（職員数210名）
- 10月21日 平成20年度総合防災訓練
- 11月20日 東城消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）配置
- 【平成21年】
- 2月25日 三次消防署の救助工作車（日野）更新
- 3月27日 備北地区消防組合同規約変更許可（広島県知事）〔消防組合を構成する三次市の機構改革に伴う条文の変更〕
- 4月1日 職員の欠員補充のため4名採用（職員数211名）
- 8月20日 第38回全国消防救助技術大会「はしご登はんの部」出場（横浜市）
- 11月30日 三次消防署吉舎出張所の高規格救急車（トヨタハイメディック4WD）更新
- 【平成22年】
- 2月2日 三次消防署の30mはしご付消防自動車（日野）更新
- 4月1日 職員の欠員補充のため6名採用（職員数211名）
- 7月16日 庄原市ゲリラ豪雨災害
- 10月28日 三次消防署の資機材搬送車（マツダタイタン4WD）更新
- 11月28日 組合消防設立40周年記念式典を開催
- 【平成23年】
- 3月12日 東日本大震災に伴う緊急消防援助隊派遣（宮城県名取市，延べ70名）
- 4月1日 職員の欠員補充のため5名採用（職員数210名）